

「チヤレンジ25ハウス」にレイアウトされた住宅設備の中で、女性の視線を集めていたのが、東京電力のIHクッキングヒーターとデザインエコキュート。神奈川県から訪れた20代の女性は、「安全性が高いオール電化の設備が欲しくなりました。デザインもスタイリッシュで、木の住まいにも合うんですね」と、オール電化住宅に憧れを抱いていた。IHクッキングヒーターは、火を使わずに、コイルに電流を流すことで発生する磁力線の力で鍋やフライパン自体を発熱させる調理器具。熱効率が高いうえにお手入れが簡単で、切り忘れ防止などの安全機能も充実している。また、家庭でのCO₂削減の切り札として人気のエコキュートは、太陽に暖められた空気の熱を活用するヒートポンプの原理でお湯を沸かし、従来型の燃焼式給湯器と比べて、CO₂排出量を大幅に削減できる。

「6月に新築の住まいが完成するので、オール電化を選びました。新しい暮らしが楽しみです」と、東京都の30代の夫婦が笑顔で話してくれたように、オール電化住宅はグリーンショップに支持されている。東京電力ではさらに、オール電化住宅の進化のひとつとしてエコキュートと太陽光発電を組み合わせた「ツインソーラー」も提案。太陽の光と空気の熱という2つの再生可能エネルギーを最大限に活用することで、快適な生活を送りながら、CO₂排出量を大幅に削減する低炭素スタイルな暮らしを実現できる。

進化するオール電化。 住まいを低炭素スタイルへ。

by 東京電力

グリーンショッパーに支持される、東京電力のオール電化住宅。人気の理由は、IHクッキングヒーターの安全性や機能性、エコキュートの環境性。さらに、オール電化住宅の経済性の高さにある。

photographs by Yusuke Abe text by Kentaro Matsui



左上／太陽光発電パネル。左中／太陽光発電パネルによる発電量や売電量、CO₂削減量は、カラー電力モニターでチェック。使用電力目標の達成率も確認でき、見ることで環境意識が高まる。右下／コロナ製のデザインエコキュートのヒートポンプユニット(左)と貯湯タンクユニット(右)。左下／シャープ製のIHクッキングヒーター。



※実際に使用する場合は基礎工事が必要です。